



美馬ロータリークラブ週報

1月31日 火曜日

Vol.521

例会出席者 17名（会員数 25名）

出席率 68.0%

メーキャップ

修正出席率68.0%

ゲスト アンチル様(米山奨学生) 濱田真一郎様(徳島プリンスRC)

■会長挨拶

こんばんは。皆様今日は米山奨学生のアンチルさんと徳島プリンスRCの濱田真一郎様がおいでいただきまして、卓話いただきます。アンチルさんは徳島大学医学部の学生でモンゴルより留学されています。昨年9月に米山協議会に出席したときに拝聴したアンチルさんの話が興味深かったのでご指名させていただきました。印象に残ったのは地元に戻って貢献したいと話されたことです。ロータリーはロータリー財団と米山記念奨学会とRIとは別の団体があります。日本ロータリーの祖である米山梅吉氏がアジアの人たちに日本に留学して勉強して祖国に貢献してほしいという気持ちから誕生しています。これからも米山記念奨学会をお願いします。

■幹事報告

◇到着週報 協町RC 鴨島RC 阿波池田RC

◇連絡事項 米山記念奨学会が50周年を迎えました

■委員会報告

◇会計

1月13日に後期の会費を引き落としさせていただきました

◇クラブ管理委員会 親睦担当

2月14日牟礼町にて12名で移動例会として牡蠣を食べに行こうと思います。できるだけ全員参加をお願いします

◇奉仕プロジェクト委員会インターアクト担当

書き損じ葉書の回収をインターアクトクラブに寄付しますのでお願いします。

■外部卓話「米山記念奨学生卓話」アンチル様

私は内モンゴル出身で小学生のとき両親が長年の夢であった日本への留学し、一人で親せきに預けられました。漢民族の小学校は大勢の中、学習します。その後日本へ連れて行ってもらい、日本での生活を楽しんでいました。そのまま日本の中学に進学するか、帰国するか悩みました。進学校に合格すればそのまま日本にいてもいいという条件でしたので頑張り、の本に残ることができました。そのまま北海道大学の総合理系学部に入学したものの医学への道があきらめきれずに受けなおし徳島大学医学部に合格し今に至ります。卒業したら形成外科がモンゴルにあまりないので、そちらに進みモンゴルで頑張りたと思っています。

モンゴル人の根性、タフさと日本人の思いやりと仕事の高い完成度を全部武器に専門分野でプロになること、人間的成長を忘れない米山奨学生として誇れる人間になる、院長となったとき自分がロータリアンになる、より多くの優秀な後輩を旅立たせるために中高一貫校を内モンゴルに設立する、ことをこれからの展望として頑張ります。

■ニコニコ

川田会員

「バレンタインが近づいています、大阪のデパートで『チョコっというろ』を売り出しています。また『ゴジかる』の取材を受けました。放送は13日です」

廣川幹事「先日次男の葬儀ではお世話になりました」

次回例会

2017年2月7日(火)18:30から
プログラム 卓話 杉原節子会員

欠席 重田会員 田中会員 田村会員 辻会員 浪越会員 林会員 廣澤会員 山内会員

☆欠席の会員はメークアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は、出席委員長までご連絡をお願いします。